

第4学年 年間指導計画（書写 全30時間）

学習の目標	
○文字の組み立て方に注意して、文字の形を整えて書く。 ○文字の大きさや配列に注意して書く。 ○毛筆を使用して、点画の筆使いや文字の組み立て方に注意しながら、文字の形を整えて書く。	
学習の方法	
○文字の組み立て方に注意して、文字の形を整えて書く。 ○文字の大きさや配列に注意して書く。 ○毛筆を使用して、点画の筆使いや文字の組み立て方に注意しながら、文字の形を整えて書く。	
学習の評価	
○単元の目標をどれだけ達成できたかによって評価する。 ○「よい子のあゆみ」では国語の中の書写の項目で評価する。 ○評価の方法は作品だけでなく制作中の様子、発言メモなどとする。	
単元名	主な学習内容
1 はじめに	・毛筆の姿勢・筆の持ち方、用具の置き方・扱い方を確認する。
・毛筆のしせい	・既習の点画・筆使いと、始筆・終筆について確認する。
・毛筆で書こう	・穂先の通り道の調べ方を理解する。
2 字形	・「羊」の「横画」の長さや間隔を理解する。
・画の長さや間かく(羊)	・既習事項にも注意して、「羊」を整えて書く。 ・硬筆で、画の長さや間隔に注意して書く。
3 字形	・「麦」の「横画」や「左払い」の方向を理解する。
・画の方向(麦)	・既習事項にも注意して、「麦」を整えて書く。 ・「麦」と「冬」の「左払い」の方向の違いを理解する。 ・硬筆で、画の方向に注意して書く。
4 筆順・字形	・「左」「右」の筆順と画の長さ、外形を理解する。
・筆順と字形(左右)	・既習事項にも注意して、「左右」を整えて書く。 ・硬筆で、筆順と画の長さ、外形に注意して書く。 ・既習事項にも注意して、「左右」を整えて書く。 ・硬筆で、筆順と画の長さ、外形に注意して書く。
☆生活に広げよう	・手紙やはがきの書き方を理解する。
・手紙やはがきで伝えよう	・既習事項を生かして、丁寧に書く。 ・受け取る人が読みやすいように書く。
5 字形	・「地」の左右の組み立て方を理解する。
・組み立て方(左右の部分)(土地)	・「曲がり」の筆圧・穂先の通り道を理解する。 ・「右上払い」の筆圧・穂先の通り道を理解する。 ・既習事項にも注意して、「土地」を整えて書く。 ・硬筆で、左右の組み立て方に注意して書く。
6 字形	・「笛」の上下の組み立て方を理解する。
・組み立て方(上下の部分)(竹笛)	・既習事項にも注意して、「竹笛」を整えて書く。 ・硬筆で、上下の組み立て方に注意して書く。 ・漢字の組み立て方について理解する。 ・左右・上下・「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を考えて書く。 ・左右の部分や上下の部分の大きさを理解して書く。
☆書いてみよう	・既習事項を生かして、丁寧に書く。
・百人一首	
7 筆使い・配列	・平仮名の「折れ・折り返し」の筆使いを理解する。
・「折れ・折り返し」(ひらがな)(わざ)	・平仮名の「折れ・折り返し」の穂先の通り道を理解する。 ・既習事項にも注意して、「わざ」を整えて書く。 ・硬筆で、平仮名の「折れ・折り返し」に注意して書く。 ・漢字と仮名の大きさを理解し、考えて書く。 ・硬筆の筆圧を理解する。
☆生活に広げよう	・簡条書きについて理解する。
・横書き	・行の書きだしの位置を理解する。 ・横書きの文字のそろえ方(二通り)に注意し、横の行を整えて書く。
☆生活に広げよう	・既習事項から自分の目当てを選んで、書き初めをする。
・書きぞめをしよう(天空・美しい空)	・小筆の持ち方や使い方を確認し、名前を丁寧に書く。
8 まとめ	・四年で学習したことをまとめる。
・まとめ(切手)	・「反り」の点画・筆使いを理解する。 ・自分の目当てをもって学習する。 ・自分の目当てに対して、自己評価や相互評価をする。
☆生活に広げよう	・既習事項を生かして、丁寧に書く。
・新聞を作ろう	・棒グラフの書き方を理解する。
☆文字の話	・手書きとコンピューターの特徴を知る。
・どちらにする手書きとコンピューター	